

不正アクセスによる迷惑メールの送信について

この度、本学の学部用の1台のクラウドサーバから、大量数の迷惑メールが送信される情報インシデントが発生しました。

日時:令和3年6月7日(月)から6月15日(火)

総数:約5万3千通の迷惑メール(SPAMメール)

アカウント管理の不備およびパスワードの脆弱性による事故原因を特定し、当該サーバは、現在、完全な運用停止の処置を行っています。本件による個人情報などの流出はなかったことを確認しており、現時点において二次被害は報告されておりませんが、発生した場合は、適切に対処していく所存です。

本学は、この事態を重く受け止め、クラウドサーバの利用時のセキュリティ強化およびサーバ管理者に対するクラウドサーバ運用管理の徹底と再発防止策を講じてまいります。

万一被害を確認された際や被害のご懸念がある場合は、お詫びと該当情報等の状況説明を個別に行っておりますので、相談窓口までご連絡くださいますようお願いいたします。

仮に不審なメールを受信した場合、リンク、添付ファイル等は開かずに削除していただくようお願いいたします。

本件でご迷惑をお掛けいたしました関係の皆さまに深くお詫び申し上げます。

令和3年9月16日
国立大学法人静岡大学
情報セキュリティ統括責任者 CISO

相談窓口:
静岡大学情報危機対策チーム(SU-CSIRT)
Email:su-csirt『アットマーク』shizuoka.ac.jp
※『アットマーク』は『@』に変更してください。
TEL:054-238-5154